






企業局 成果報告

企業管理者 前田和宏

上下水道経営部長 向井成人

上下水道事業部長 海道克也

部局達成度

				
-	14	-	-	1

総括

企業局では、水道事業と下水道事業を一体的に行うことにより、体制の強化と経営の効率化を図り、安全安心な上下水道サービスを安定的に継続できるよう努めています。

水道事業においては、水道事業ビジョン 2020 に基づき、基幹管路や施設の耐震化を優先的に進めるとともに、施設の計画的な整備や更新による予防保全に努めました。

また、水道GLPについては、審査機関である日本水道協会に本市の水質検査体制の信頼性が認められ、認定を更新することができました。

簡易水道事業においては、簡易水道事業経営戦略に基づき、下味見地区統合事業の推進や老朽化対策に努めました。施設の遠方監視装置の設置や定期的な配水池等の清掃も行い、水質保全に取り組みました。

下水道事業においては、下水道事業経営戦略に基づき、汚水処理未普及地区の解消や耐震化に取り組みました。また、浸水被害の低減を目指し、排水施設等の整備を行いました。さらに、「福井市下水道ストックマネジメント計画」に基づき管路及び施設の長寿命化を図るとともに、ポンプ場の更新や施設の耐水化にも取り組みました。

今後も、各事業において引き続き健全経営に努めながら、急務である施設の耐震化等の各種施策を進めるとともに、災害発生時に迅速な対応ができるよう、危機管理体制の強化に努めます。

組織目標ごとの達成状況

I. 上下水道事業の一層の健全経営に努めます

上下水道事業とも、業務の効率化を図り、各指標の目標を達成しました。

安全安心な上下水道サービスの安定的な継続のためには、耐震化や更新事業を計画どおり進めていくことが重要であるため、今後もより一層の業務改善に努めます。

また、市民に上下水道について関心を持ってもらえるよう、今後もPRイベントや説明会など様々な広報活動を展開していきます。

II. 安全でおいしい水を安定供給します

基幹管路の耐震化については、重要給水施設配水管等耐震化工事等を進め、耐震化率の目標を達成しました。水道管路の更新と維持管理についても、無ライニング鑄鉄管の更新を進め、目標を達成しました。また、点検及びパトロールを実施し、漏水の早期発見による事故の未然防止を図ることができました。水道施設の予防保全については、更新工事が計画どおり完成し、目標を達成しました。水質検査体制についても、検査機器の保守点検や更新を行うとともに、水道G L Pの認定更新を完了し、目標を達成しました。

簡易水道事業の整備推進については、下味見地区簡易水道統合事業において西河原浄水場設備設置工事の完了を掲げていましたが、世界的な半導体不足の影響を受け、大幅な納期遅れが生じた結果、年度内の完成ができず目標を達成できませんでした。今後、的確な施工管理に努め、令和5年度内完成を目指します。

また、水質保全については計画した全ての配水池及び、ろ過池の清掃を行いました。

今後も安全でおいしい水を安定的に供給できるよう、水道管路・施設の耐震化や更新を推進して行くとともに、適切な維持管理に努めます。

III. 安全で快適な下水道サービスを提供します

未普及地区の整備については、着実に污水管を整備し、供用人口普及率の目標を達成しました。また、下水道管の長寿命化及び耐震化についても目標を達成しました。

雨水対策事業については、流下貯留型排水施設を整備するとともに、浸水対策施設の操作遠隔化を実施し、いずれの目標も達成しました。

加茂河原ポンプ場更新事業については、事業進捗率83%を確保することができました。今後も、関係機関及び受注者との協議を密に行い、適切な工程管理、安全管理に努め、令和5年度内の供用開始を目指します。下水道施設の適切な維持管理と長寿命化及び耐水化についても、計画どおり目標を達成しました。

今後も快適なサービスの提供や安心・安全な生活環境を確保するため、下水道の未普及地区への整備や施設の耐震化・耐水化並びに雨水対策の推進に努めます。

IV. 災害時に速やかに対応できるよう、危機管理能力の向上に取り組みます




上下水道事業の危機管理マニュアルに基づき、市民生活に欠かすことのできないライフラインである水道、下水道施設が被災した場合でも速やかに復旧できるよう災害対応訓練を行っています。



今年度は、初めてシナリオ非提示での訓練を実施し、臨場感のある実践的な訓練を行うことができました。



また、給水車や排水ポンプ車の操作訓練を始めとした現場対応訓練のほか、関係団体等と連携した訓練を行い、各指標の目標を達成しました。

今後も実践的な訓練を継続するとともに、事後評価により訓練手法等の改善を図り、危機管理能力の向上に努めます






I. 上下水道事業の一層の健全経営に努めます




1	上下水道事業の安定経営	 6 安全な水とトイレを世界中に	 11 住み続けられるまちづくりを	達成度	
実行内容					
行動目標	上下水道の安全で安定したサービスを継続するため、福井市水道事業ビジョン 2020 及び福井市下水道事業経営戦略に基づき、経営基盤の強化に取り組めます。				
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○決算書において経営指標の評価・分析を公表 ○福井市水道事業ビジョン 2020 令和 3 年度進捗管理 <ul style="list-style-type: none"> ・10 月公表 ○福井市下水道事業経営戦略 令和 3 年度フォローアップ <ul style="list-style-type: none"> ・10 月公表 				
指 標					
計画			結果・成果		
経常収支比率(水道)：120%以上 経費回収率(下水道)：100%以上			経常収支比率(水道)：124.0% (見込み) 経費回収率(下水道)：115.6% (見込み)		
成果・課題	<p>「福井市水道事業ビジョン 2020」及び「福井市下水道事業経営戦略」に基づき、経費の節減や業務の効率化を図り、経営の健全化に努めた結果、目標を達成することができました。</p> <p>また、今年度から新たに経営指標を評価、分析し、決算書において公表しました。</p> <p>今後も引き続き、両計画に基づき各種施策を確実に実施するとともに、健全な財政運営に努め、経営基盤の強化に取り組んでいきます。</p>				




2	上下水道料金等の収納率向上		達成度 
実行内容			
行動目標	<p>上下水道料金等の徴収業務については、委託事業者と連携し、より一層のお客様サービスの向上に努めます。</p> <p>また、納付が困難な世帯や事業者から支払い等に関する相談があった場合には、実情に配慮した納付相談を実施するなど、引き続き収納率の向上に取り組みます。</p>		
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○滞納整理の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・夜間電話督促による長期滞納の未然防止（随時） ・転居者に対する精算金未収入分の休日電話督促及び訪問徴収（市内7月・12月、市外2月） ○実情に配慮した納付相談 <ul style="list-style-type: none"> ・お客様の実情に応じた納付相談の実施（随時） ○委託業者（ヴェオリア・ジェネッツ株）との定例会議 <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回開催（12回） 		
指 標			
計 画		結 果・成 果	
過年度収納率：99.8%以上		過年度収納率：99.8%	
成果・課題	<p>上下水道料金等の徴収については、委託事業者と連携を図り、滞納整理訪問やお客様の実情に配慮した納付相談を行うことで、目標を達成することができました。</p> <p>今後も、上下水道料金等の収納率について、現在の高い水準の維持に努めます。</p>		



3	上下水道事業の見える化を推進		達成度	
実行内容				
行動目標	<p>上下水道は、地下に埋設されており日頃は目にする機会が少ないため、その役割や重要性について広く理解してもらい関心を高めてもらうことが重要です。そのため、PRイベントやマンホールカードの配布などを実施するとともに、広報紙やホームページ、SNS など様々な情報媒体を活用し、幅広く情報の発信に努めます。</p>			
	取組内容	<p>○PRイベント等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マンホール・ワン・コンテストの実施 (6月1日～7月11日) ・上下水道展の開催 (7月24日) ・下水道ポスターコンクールの実施 (9月) ・くらしと下水道展の開催 (9月9日～9月12日) ・下水道ラッピング電気自動車の導入【チャレンジみらい予算】(10月27日お披露目式) ・福井市環境フェアへの出展 (11月3日) ・『「落ちない・スベらない・サクラ咲く」合格まんほ～るお守り』の配布 (12月) <p>○企業局広報誌の発刊</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「上下水道のミカタ」発刊 (7月号、11月号、3月号) <p>○森田配水塔へのPR用遊具の設置【チャレンジみらい予算】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木製遊具の完成、設置 (3月27日お披露目式) 		
指 標				
計画		結果・成果		
PRイベント等の開催：4回以上 企業局広報誌の発刊：3回 森田配水塔へのPR用遊具の設置		PRイベント等の開催：7回 企業局広報誌の発刊：3回 森田配水塔へのPR用遊具の設置		
成果・課題	<p>日頃、意識する機会の少ない上下水道の重要性や多様な役割、仕組みを知ってもらうため、また、関心をもってもらうため、様々な広報活動を行っています。</p>			
	<p>今年度は、あらゆる機会を通じてPRに努めたほか、生活の中で当たり前の存在となっている水道水ができるまでの過程を分かりやすく表現した木製遊具を制作し、3月に設置しました。</p> <p>今後も、PR施設の活用やPRイベントの開催、幅広い広報媒体の活用により、上下水道事業に関する各種情報を積極的に、分かりやすく提供していきます。</p>			




II. 安全でおいしい水を安定供給します



4	基幹管路の耐震化	 11 住み続けられるまちづくりを	 13 気候変動に具体的な対策を	達成度																			
実行内容																							
行動目標	<p>「福井市水道事業ビジョン 2020」で理想像として掲げた「災害に強い水道」を実現し、地震時においても安全でおいしい水を安定して供給するため、重要給水施設配水管路等の重要な基幹管路の耐震化を計画的に進めます。</p>																						
取組内容	<p>○基幹管路の耐震化</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・九頭竜原目送水管更新工事（令和3年度繰越工事）</td> <td style="text-align: right;">0.08km</td> <td style="text-align: right;">（5月完成）</td> </tr> <tr> <td>・重要給水施設配水管等耐震化工事（令和3年度繰越工事）</td> <td style="text-align: right;">0.75km</td> <td style="text-align: right;">（9月完成）</td> </tr> <tr> <td>・九頭竜森田相互連絡管整備工事（令和3年度繰越工事）</td> <td style="text-align: right;">0.04km</td> <td style="text-align: right;">（5月完成）</td> </tr> <tr> <td>・重要給水施設配水管等耐震化工事</td> <td style="text-align: right;">1.10km</td> <td style="text-align: right;">（3月完成）</td> </tr> <tr> <td>・九頭竜森田相互連絡管整備工事</td> <td style="text-align: right;">0.48km</td> <td style="text-align: right;">（3月完成）</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right;">2.45km</td> </tr> </table>					・九頭竜原目送水管更新工事（令和3年度繰越工事）	0.08km	（5月完成）	・重要給水施設配水管等耐震化工事（令和3年度繰越工事）	0.75km	（9月完成）	・九頭竜森田相互連絡管整備工事（令和3年度繰越工事）	0.04km	（5月完成）	・重要給水施設配水管等耐震化工事	1.10km	（3月完成）	・九頭竜森田相互連絡管整備工事	0.48km	（3月完成）	計		2.45km
・九頭竜原目送水管更新工事（令和3年度繰越工事）	0.08km	（5月完成）																					
・重要給水施設配水管等耐震化工事（令和3年度繰越工事）	0.75km	（9月完成）																					
・九頭竜森田相互連絡管整備工事（令和3年度繰越工事）	0.04km	（5月完成）																					
・重要給水施設配水管等耐震化工事	1.10km	（3月完成）																					
・九頭竜森田相互連絡管整備工事	0.48km	（3月完成）																					
計		2.45km																					
指 標																							
計画			結果・成果																				
 13 基幹管路の耐震管率 : 37.5%（3年度）→39.6%（4年度）			 13 基幹管路の耐震管率：39.6%																				
成果・課題	<p>災害時においても安定した水道水を供給するため、「福井市水道事業ビジョン 2020」に基づき基幹管路の耐震化を進め、目標を達成することができました。</p> <p>今後も引き続き、「災害に強い水道」の実現を目指し、基幹管路の耐震化を進めます。</p>																						

5	水道管路の更新と維持管理	 6 安全な水とトイレを世界中に	 11 住み続けられるまちづくりを	達成度																																																																												
実行内容																																																																																
行動目標	安全でおいしい水を安定的に供給するため、更新時期を迎えた無ライニング铸铁管を計画的に更新します。また、水道管路の損傷及び漏水等を早期に発見するとともに、水資源を有効利用するため、調査や点検を定期的実施します。さらに、漏水による道路陥没等の二次災害を防止するため、道路管理者との連携を密にして、管路パトロールを実施します。																																																																															
	取組内容	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="5">○無ライニング铸铁管の更新</td> </tr> <tr> <td>・無ライニング铸铁管布設替工事（令和3年度繰越工事）</td> <td>1.0km</td> <td colspan="3">（9月完成）</td> </tr> <tr> <td>・無ライニング铸铁管布設替工事</td> <td>3.1km</td> <td colspan="3">（3月完成）</td> </tr> <tr> <td>・無ライニング铸铁管（廃止）</td> <td>0.6km</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td colspan="5">○無ライニング铸铁管の残存延長</td> </tr> <tr> <td colspan="5">（R3末無ライニング管残存延長） - （R4更新延長） - （R4廃止延長）</td> </tr> <tr> <td colspan="5">= 31.8km - （1.0km + 3.1km） - 0.6km =</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: right;">27.1km</td> </tr> <tr> <td colspan="5">○漏水調査</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: right;">（12月完了）</td> </tr> <tr> <td>・漏水調査業務</td> <td>539.0km</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td colspan="5">○管路パトロール等</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: right;">（10月完了）</td> </tr> <tr> <td>・仕切弁点検</td> <td>245カ所</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・基幹管路パトロール</td> <td>192.8km</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>					○無ライニング铸铁管の更新					・無ライニング铸铁管布設替工事（令和3年度繰越工事）	1.0km	（9月完成）			・無ライニング铸铁管布設替工事	3.1km	（3月完成）			・無ライニング铸铁管（廃止）	0.6km				○無ライニング铸铁管の残存延長					（R3末無ライニング管残存延長） - （R4更新延長） - （R4廃止延長）					= 31.8km - （1.0km + 3.1km） - 0.6km =					27.1km					○漏水調査					（12月完了）					・漏水調査業務	539.0km				○管路パトロール等					（10月完了）					・仕切弁点検	245カ所				・基幹管路パトロール	192.8km		
○無ライニング铸铁管の更新																																																																																
・無ライニング铸铁管布設替工事（令和3年度繰越工事）	1.0km	（9月完成）																																																																														
・無ライニング铸铁管布設替工事	3.1km	（3月完成）																																																																														
・無ライニング铸铁管（廃止）	0.6km																																																																															
○無ライニング铸铁管の残存延長																																																																																
（R3末無ライニング管残存延長） - （R4更新延長） - （R4廃止延長）																																																																																
= 31.8km - （1.0km + 3.1km） - 0.6km =																																																																																
27.1km																																																																																
○漏水調査																																																																																
（12月完了）																																																																																
・漏水調査業務	539.0km																																																																															
○管路パトロール等																																																																																
（10月完了）																																																																																
・仕切弁点検	245カ所																																																																															
・基幹管路パトロール	192.8km																																																																															
指 標																																																																																
計画			結果・成果																																																																													
無ライニング铸铁管の残存延長 : 31.8km（3年度）→27.1km（4年度） 漏水調査延長：539.0km 仕切弁点検：245カ所 基幹管路パトロール：192.8km			無ライニング铸铁管の残存延長：27.1km 漏水調査延長：539.0km 仕切弁点検：245カ所 基幹管路パトロール：192.8km																																																																													
成果・課題	<p>「福井市水道事業ビジョン2020」に基づき無ライニング铸铁管の更新を進め、目標を達成することができました。</p> <p>漏水調査については、計画どおり完了し、調査の結果150カ所の漏水箇所を発見、全ての箇所において補修工事を行い、水道管からの漏水を止めることができました。</p> <p>また、管路パトロール等についても、仕切弁や基幹管路の点検や調査を行うとともに、道路管理者との連携を密にした結果、漏水による道路陥没等の二次災害を防止することができました。</p> <p>今後も引き続き、安全でおいしい水を安定的に供給できるよう、水道管路の維持管理を行いながら計画的な更新に取り組みます。</p>																																																																															




6	簡易水道事業の整備推進 DX			達成度	
実行内容					
行動目標	簡易水道において、安全でおいしい水を安定的に供給するため、維持管理の効率化を図る統合事業とDXを活用した設備更新や老朽化した設備の更新事業を進めます。				
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○下味見地区簡易水道統合事業 <ul style="list-style-type: none"> ・西河原浄水場建屋建築工事 (3月完成) ・西河原浄水場設備設置工事 <ul style="list-style-type: none"> 膜ろ過設備設置工事 施工中 電気計装設備工事 施工中 ○DX活用設備更新事業 <ul style="list-style-type: none"> ・下葉師地区の遠方監視装置設置工事 (3月完成) ○簡易水道更新事業 <ul style="list-style-type: none"> ・南西俣地区の滅菌装置更新工事 (2月完成) 				
指 標					
計 画			結 果・成 果		
下味見地区簡易水道統合事業 <ul style="list-style-type: none"> ：浄水場建屋建築工事 1件 ：浄水場設備設置工事 2件 DX活用設備更新事業 <ul style="list-style-type: none"> ：遠方監視装置設置工事 1カ所 簡易水道設備更新事業 <ul style="list-style-type: none"> ：滅菌装置更新工事 1カ所 			下味見地区簡易水道統合事業 <ul style="list-style-type: none"> 浄水場建屋建築工事 : 1件 完成 浄水場設備設置工事 : 2件 未完成 DX活用設備更新事業 <ul style="list-style-type: none"> 遠方監視装置設置工事 : 1カ所 完成 簡易水道設備更新事業 <ul style="list-style-type: none"> 滅菌装置更新工事 : 1カ所 完成 		
成果・課題	<p>浄水場設備設置工事については、年度当初に発注しましたが、膜ろ過設備設置工事・電気計装設備工事ともに、ユニット内に格納するインバータ装置(※1)とPLC装置(※2)が、世界的な半導体不足の影響を受け、大幅な納期遅れが生じました。結果、両工事について年度内の完成ができませんでした。今後は、確実に履行できるよう施工管理に努め、令和5年度内の完成を目指します。</p> <p>なお、下味見地区簡易水道統合事業全体のスケジュールには影響を及ぼさないよう、令和6年度に施工予定の折立浄水場建築工事を令和5年度に施工するなど工程の見直しを図り、目標である令和7年度内供用開始に向け事業を進めていきます。</p> <p>(※1) インバータ装置 : 交流電流を任意の周波数や電圧に変更する装置 (※2) PLC装置 : 装置の自動コントロールの為にプログラムが書き込まれているコンピューター (※1)(※2)ともに半導体を素材として使用。</p>				




7	簡易水道事業の水質保全		達成度	
実 行 内 容				
行動目標	簡易水道の水質を保つため、32カ所ある簡易水道施設の配水池及びろ過池の清掃を、年度計画に基づき実施すると共に、目詰まり等による運用支障があった場合は随時清掃を行います。			
取組内容	<p>○簡易水道施設清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配水池清掃の実施：12池（6～9月） ・ろ過池清掃の実施：4池（4～9月） 			
指 標				
計 画		結 果 ・ 成 果		
簡易水道施設清掃 配水池清掃：12池 ろ過池清掃：4池		簡易水道施設清掃 配水池清掃：12池 ろ過池清掃：4池		
成果・課題	<p>今年度は、配水池12池とろ過池4池の清掃を目標通りに行うことができました。 来年度も計画的に施設清掃を実施し、安全安心な水を安定的に給水できるよう努めます。</p>			




8	水道施設の予防保全の推進	 6 安全な水とトイレ を世界中に	 11 住み続けられる まちづくりを	達成度	
実行内容					
行動目標	<p>水道施設や設備の多くが更新時期を迎えており、安全でおいしい水を安定供給するには、適正に維持管理する必要があります。</p> <p>そのため、予防保全を推進し、安定給水を図ります。</p>				
	取組内容	<p>○水道施設の予防保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取水施設：取水ポンプ更新工事（九頭竜深第1・深第15水源井）（2月完成） ・浄水施設：水質計器更新工事（九頭竜浄水場）（1月完成） ・送水施設：次亜塩素酸ナトリウム注入設備工事（国見揚水ポンプ所）（3月完成） ・配水施設：自動制御盤シーケンサ更新工事（九頭竜浄水場）（3月完成） 			
指 標					
計 画			結 果・成 果		
<p>水道施設の予防保全</p> <p>取水施設：取水ポンプ更新工事 （九頭竜深第1・深第15水源井）</p> <p>浄水施設：水質計器更新工事（九頭竜浄水場）</p> <p>送水施設：次亜塩素酸ナトリウム注入設備工事 （国見揚水ポンプ所）</p> <p>配水施設：自動制御盤シーケンサ更新工事 （九頭竜浄水場）</p>			<p>水道施設の予防保全</p> <p>取水施設：取水ポンプ更新工事 （九頭竜深第1・深第15水源井）：完成</p> <p>浄水施設：水質計器更新工事（九頭竜浄水場） ：完成</p> <p>送水施設：次亜塩素酸ナトリウム注入設備工事 （国見揚水ポンプ所）：完成</p> <p>配水施設：自動制御盤シーケンサ更新工事 （九頭竜浄水場）：完成</p>		
成果・課題	<p>水運用中の施設を停止することなく適切に工程管理を行い、設備の更新工事を予定どおり完成することができました。</p> <p>今後も機器の劣化から起きる故障や機能低下を未然に防止するため、日常の点検結果に基づき年次計画を精査して、更新及び整備工事を行い、安全で安心な水道水の安定供給を図ります。</p>				




9	安全な水道水をお届けするための水質検査体制		達成度	
実行内容				
行動目標	<p>本市は、水道法で定められている水質基準 51 項目全ての水質検査を緊急時にも迅速に対応できるよう職員自らが行っており、水道 G L P の認定を取得している全国でも数少ない水道事業者です。この認定によって、本市の水質検査の信頼性を確保し、安全性が担保された安心でおいしい水道水を市民の皆様にお届けします。令和 4 年度は、自己水質検査率 100% を維持するとともに、審査を受け水道 G L P の認定を更新します。また、水道 G L P の認定を受けていることを積極的に P R していきます。</p>			
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○自己水質検査率 100% <ul style="list-style-type: none"> ・水質検査計画に基づく水質検査の実施（通年） （市内給水栓水、九頭竜浄水場の浄水・配水などの水質検査） ・厚生労働省水道水質検査精度管理調査（6 月）、調査結果は合格（8 月） ・検査機器保守点検の実施（7～12 月） ・検査機器取扱研修の受講（10 月） ・検査の精度管理セミナーの受講（10 月） ・検査機器の更新：3 台（1 月） ・厚生労働省水道水質検査精度管理研修会の受講（3 月） ○水道 G L P の認定更新 <ul style="list-style-type: none"> ・内部精度管理の実施（7～9 月） ・認定の P R 実施（7 月、3 月） ・内部監査の実施（12 月） ・認定事務局の審査（12～1 月） ・認定証の交付（3 月） 			
指 標				
計画		結果・成果		
<p>自己水質検査率：100% 水道 G L P の認定更新</p>		<p>自己水質検査率：100% 水道 G L P の認定更新：完了</p>		
成果・課題	<p>水質管理職員は、高い精度の自己水質検査を行うため、積極的な研修会の受講や精度管理の徹底により、検査技術の研鑽に努めています。また、検査機器については、検査精度を維持するため保守点検の実施や更新計画に基づいた更新を行うことにより、自己水質検査率 100% の目標を達成することができました。</p> <p>水道 G L P の認定更新については、日本水道協会の書類及びに現地審査により、本市の水質検査体制の信頼性が認められ、3 月 7 日に水道 G L P の認定証が交付されました。</p> <p>今後も、G L P 関連の資料管理や水質検査方法の点検を行い、更なる検査の精度管理と効率化に努めていきます。</p>			




Ⅲ. 安全で快適な下水道サービスを提供します

10	未普及地区における汚水処理施設の整備			達成度									
実 行 内 容													
行動目標	衛生的で快適な生活環境の保全と水質汚濁防止を図るため、投資と財源との均衡を図りながら計画的に汚水処理施設の普及拡大を進めます。												
	取組内容	<p>○公共下水道普及拡大事業</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・令和3年度繰越工事</td> <td style="text-align: right;">31件</td> <td style="text-align: right;">完成</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・令和4年度工事</td> <td style="text-align: right;">60件</td> <td style="text-align: right;">完成</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">91件</td> <td></td> </tr> </table> <p>○主な整備区域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単独公共下水道 <ul style="list-style-type: none"> [橋北] 東藤島地区（原目町、藤島町、林町、北野下町、堂島町、北野上町、間山町、泉田町、中ノ郷町、玄正島町、島橋町、若栄町） 円山地区（北今泉町、下中町） 中藤島地区（新田本町、中新田町） 岡保地区（堅達町） [橋南] 文殊地区（大土呂町、上細江町） 六条地区（上六条町、上筋生田町、下筋生田町）、 酒生地区（稲津町） 社南地区（南江守町、南居町） 麻生津地区（三尾野町、森行町、末広町、主計中町、鉾ヶ崎町、角原町、生野町、三本木町） 東郷地区（下毘沙門町、中毘沙門町、東郷中島町、上東郷町、南山町、脇三ヶ町、深見町） 一乗地区（城戸ノ内町、西新町、東新町、鹿俣町） ・流域関連公共下水道 <ul style="list-style-type: none"> [森田北東部土地区画整理事業施行区域] 森田地区（河合寄安町、栗森2丁目、東森田2丁目、東森田4丁目、石盛2丁目） 				・令和3年度繰越工事	31件	完成	・令和4年度工事	60件	完成	計	91件
・令和3年度繰越工事		31件	完成										
・令和4年度工事	60件	完成											
計	91件												
指 標													
計 画			結 果 ・ 成 果										
公共下水道区域内の人口普及率 : 97.5% (3年度) → 97.9% (4年度)			公共下水道区域内の人口普及率: 98.3%										
成果・課題	公共下水道普及拡大工事については、計画どおり整備を進めたことにより、目標を達成しました。来年度も、工事の早期発注に心掛けるとともに、適切な工程管理、安全管理に努め、令和6年度の福井市公共下水道事業区域の概成に向け、引き続き取り組みます。												




11	雨水対策事業の推進	DX			達成度	
実 行 内 容						
行動目標	<p>近年、頻発化する局地的大雨等による浸水被害の軽減を図るため、浸水常襲地区における浸水対策を推進します。</p> <p>前年度改定した福井市下水道雨水対策基本計画に基づき、ハード・ソフトの両面から浸水対策に取り組み、安全・安心なまちづくりを進めます。</p> <p>また、同じく前年度改定した福井市下水道内水ハザードマップの周知のために企業局広報誌等への掲載や説明会等を行うとともに、雨水対策事業の見える化にも取り組みます。</p> <p>さらに、下水道施設の浸水対策として、処理場・ポンプ場の耐水化を計画的に進めます。</p>					
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○流下貯留型排水施設整備 <ul style="list-style-type: none"> ・日光雨水貯留管の連続排水化工事 (1月完成) ○浸水対策施設の操作遠隔化 <ul style="list-style-type: none"> ・みのり調整池の排水ポンプ操作遠隔化工事 (1月完成) ・門前ゲートの開閉操作遠隔化工事 (1月完成) ・月見5丁目排水ポンプ設置及び操作遠隔化工事 (3月完成) ○ハザードマップの周知（出前講座等） 11回開催 ○処理場・ポンプ場耐水化 <ul style="list-style-type: none"> ・処理場：水処理機械棟耐水化工事（日野川浄化センター）(3月完成) ・ポンプ場：ポンプモーター室耐水化工事（大瀬ポンプ場）(3月完成) 					
指 標						
計 画			結 果・成 果			
<p>流下貯留型排水施設整備：1施設</p> <p>浸水対策施設の操作遠隔化：3施設</p> <p>処理場・ポンプ場の耐水化</p> <p>処理場：水処理機械棟耐水化工事 （日野川浄化センター）</p> <p>ポンプ場：ポンプモーター室耐水化工事 （大瀬ポンプ場）</p>			<p>流下貯留型排水施設整備 : 1施設</p> <p>浸水対策施設の操作遠隔化 : 3施設</p> <p>処理場・ポンプ場の耐水化</p> <p>処理場：水処理機械棟耐水化工事 （日野川浄化センター）：完成</p> <p>ポンプ場：ポンプモーター室耐水化工事 （大瀬ポンプ場） :完成</p>			
成果・課題	<p>流下貯留型排水施設の整備、浸水対策施設の操作遠隔化及び処理場・ポンプ場耐水化の工事については、計画どおり整備し、目標を達成しました。</p> <p>また、下水道内水ハザードマップについては、危機管理課や河川課と連携して防災等に関する出前講座等を開催し、活用方法を周知しました。</p> <p>今後も広報誌やSNS等を活用し、ハザードマップの周知に努めるとともに、ハード・ソフトの両面から雨水対策事業を推進し、市民生活の安全で安心な生活環境づくりに取り組みます。</p>					

12	ポンプ場の更新整備			達成度	
実行内容					
行動目標	<p>下水道のポンプ場は、家庭や工場等から排出された汚水を下水処理場へ送水するとともに、大雨時には雨水を河川に放流する重要な施設です。これらの施設機能を維持するため、耐震基準を満たさない老朽化したポンプ場の更新整備を進めます。</p> <p>特に、令和元年度から着手している加茂河原ポンプ場更新事業を着実に進めることで、5年度の供用開始を目指します。</p> <p>また、足羽ポンプ場の更新については、ポンプ場更新に併せ、隣接する左内公園の再整備を行うものであり、周辺は住宅地が近接していることから、詳細設計を進めていくなかで、地区住民の方々への情報共有を図りながら、景観に配慮した公園と一体的なポンプ場デザインとなるよう取り組みます。</p>				
	取組内容	<p>○加茂河原ポンプ場更新事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土木工事 6月完成 ・排水樋管工事 施工中 (樋管本体、高水護岸、低水護岸) ・機械設備工事 施工中 (沈砂池設備、ポンプ設備の機器製作) ・電気設備工事 施工中 (機器製作、配管・配線) ・流入管渠工事 施工中 (立坑、推進工) ・建築工事 施工中 (躯体、内外装仕上) ・圧送管工事 施工中 (管材製作) <p>○足羽ポンプ場更新事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ場デザイン及び左内公園再整備に関する地元説明会 (10月) ・デザイン調整会議 (2月) 			
指 標					
計 画			結 果・成 果		
加茂河原ポンプ場更新事業進捗率 : 39% (3年度) → 70% (4年度)			加茂河原ポンプ場更新事業進捗率: 83%		
足羽ポンプ場のデザイン調整会議: 1回			足羽ポンプ場のデザイン調整会議: 1回		
成果・課題	<p>加茂河原ポンプ場更新事業については、昨今の社会情勢の中、部品調達の遅れが懸念されましたが、受注者ならびにメーカーと綿密な協議を行い、当初の予定より設備機器の製作が早まったことから、事業進捗率は83%を確保することができました。今後も、関係機関及び受注者との協議を密に行い、適切な工程管理、安全管理に努め、令和5年度内の供用開始を目指します。</p>				
	<p>足羽ポンプ場更新事業については、関係所属と協議を行うとともに、地元説明会を開催し、地元住民の方々との情報共有を図り、2月のデザイン調整会議において、ポンプ場と公園のデザインの方向性を決めることができました。来年度も引き続き、関係機関と協議を行い、詳細設計を進めます。</p>				

13	下水道施設の適切な維持管理と長寿命化への対策			達成度																															
実行内容																																			
行動目標	下水道施設の機能を維持するため、改築及び調査・診断をストックマネジメント計画に基づき行い、下水道施設全体の長寿命化に取り組みます。																																		
	取組内容	<p>○下水道管路の長寿命化</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>下水道管改築工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・令和3年度繰越工事</td> <td></td> <td>0.9 km</td> <td>完成</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・令和4年度工事</td> <td></td> <td>3.2 km</td> <td>完成</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td></td> <td>4.1 km</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>TVカメラ調査・解析・診断</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・TVカメラ調査業務</td> <td></td> <td>20.3 km</td> <td>完了</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・管路解析・診断業務</td> <td></td> <td>15.4 km</td> <td>完了</td> <td></td> </tr> </table> <p>○下水道施設の長寿命化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水処理設備 : 攪拌曝気装置長寿命化工事 (清水西部環境センター) (3月完成) ・電気計装設備 : 薬品溶解タンクレベル計更新工事 (日野川浄化センター) (2月完成) ・ポンプ設備 : 汚水吐出弁更新工事 (水越ポンプ場) (3月完成) 					下水道管改築工事					・令和3年度繰越工事		0.9 km	完成		・令和4年度工事		3.2 km	完成		計		4.1 km			・TVカメラ調査業務		20.3 km	完了		・管路解析・診断業務		15.4 km	完了
下水道管改築工事																																			
・令和3年度繰越工事		0.9 km	完成																																
・令和4年度工事		3.2 km	完成																																
計		4.1 km																																	
・TVカメラ調査業務		20.3 km	完了																																
・管路解析・診断業務		15.4 km	完了																																
指 標																																			
計 画			結 果・成 果																																
下水道管路の長寿命化 下水道管の改築：橋北、北部排水区等 3.9 km TVカメラ調査：橋南、橋北排水区 20.0 km 解析・診断：橋南、橋北排水区 15.0 km 下水道施設の長寿命化 水処理設備：攪拌曝気装置更新工事 (清水西部環境センター) 電気計装設備：薬品溶解タンクレベル計更新工事 (日野川浄化センター) ポンプ設備：汚水吐出弁更新工事 (水越ポンプ場)			下水道管路の長寿命化 下水道管の改築：橋北、北部排水区等 : 4.1 km TVカメラ調査：橋南、橋北排水区 : 20.3 km 解析・診断 : 橋南、橋北排水区 : 15.4 km 下水道施設の長寿命化 水処理設備 : 攪拌曝気装置更新工事 (清水西部環境センター) : 完成 電気計装設備：薬品溶解タンクレベル計更新工事 (日野川浄化センター) : 完成 ポンプ設備 : 汚水吐出弁更新工事 (水越ポンプ場) : 完成																																
成果・課題	<p>下水道管路の長寿命化工事及びTVカメラ調査・解析・診断については、計画どおり事業を進め、目標を達成しました。</p> <p>また、下水道施設の長寿命化工事についても、目標どおり完成しました。</p> <p>引き続き、下水道施設全体の長寿命化に取り組み、安定した下水道サービスの提供に努めます。</p>																																		

14	下水道管路の耐震化	 11 住み続けられるまちづくりを	 13 気候変動に具体的な対策を	達成度																		
実行内容																						
行動目標	<p>市民生活に欠かすことのできない重要なライフラインである下水道管路は、地震時においても下水道の機能を確保する必要があるため、耐震化を進めます。</p> <p>また、全ての下水道管路施設に対し管路施設耐震診断調査（簡易診断）を行います。</p>																					
	取組内容	<p>○下水道管路の耐震化推進に係る取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普及拡大工事 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>令和3年度繰越工事</td> <td style="text-align: right;">13.1 km</td> <td style="text-align: right;">完成</td> </tr> <tr> <td>令和4年度工事</td> <td style="text-align: right;">12.8 km</td> <td style="text-align: right;">完成</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">25.9 km</td> <td></td> </tr> </table> ・管路改築工事 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>令和3年度繰越工事</td> <td style="text-align: right;">0.9 km</td> <td style="text-align: right;">完成</td> </tr> <tr> <td>令和4年度工事</td> <td style="text-align: right;">3.2 km</td> <td style="text-align: right;">完成</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">4.1 km</td> <td></td> </tr> </table> <p>○管路施設耐震診断調査（簡易診断）業務（3月完了）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎調査 ・重要な幹線等の設定 ・耐震性能の定性的評価 ・詳細診断の優先順位判定 ・短期概算金額の算定 				令和3年度繰越工事	13.1 km	完成	令和4年度工事	12.8 km	完成	計	25.9 km		令和3年度繰越工事	0.9 km	完成	令和4年度工事	3.2 km	完成	計	4.1 km
令和3年度繰越工事		13.1 km	完成																			
令和4年度工事	12.8 km	完成																				
計	25.9 km																					
令和3年度繰越工事	0.9 km	完成																				
令和4年度工事	3.2 km	完成																				
計	4.1 km																					
指 標																						
計画			結果・成果																			
<p>④ 14 下水道管路の耐震化率 : 49.9% (3年度) → 51.0% (4年度) 管路施設耐震診断調査（簡易診断）</p>			<p>④ 14 下水道管路の耐震化率: 51.0% 管路施設耐震診断調査（簡易診断）: 完了</p>																			
成果・課題	<p>下水道管路の耐震化については、適切な工程管理、安全管理に努め、目標を達成しました。今後も、効率よく整備を進めるため、適切な工程管理、安全管理に努め引き続き取り組みます。</p> <p>また、来年度からは重要な幹線等の下水道管路施設に対し、管路施設耐震診断（詳細診断）を優先度の高いものから順次行います。</p>																					

IV. 災害時に速やかに対応できるよう、危機管理能力の向上に取り組みます

15	自然災害の発生に対応するための訓練の実施			達成度	
実 行 内 容					
行動目標	<p>市民生活に欠かすことのできないライフラインである水道・下水道について、地震等の災害が発生した場合でも早期に復旧ができるよう、企業局危機管理マニュアル等に基づき企業局独自の対応訓練を行います。</p> <p>また、企業局だけでは対応できない場合を想定し、関係団体や民間事業者等と合同で訓練を行い、更なる危機管理能力の向上に努めます。</p>				
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○企業局防災訓練（風水害） <ul style="list-style-type: none"> ・災害対策本部運営訓練、支援要請訓練、災害対応現場訓練（6月2日） ○企業局防災訓練（震災） <ul style="list-style-type: none"> ・シナリオ非提示型、ロールプレイング（RPG）方式（※）による机上演習（11月14日） ※実際の災害に近い状況を想定し、職員にそれぞれの役割を演じさせることにより、役割の特性を学ばせ、問題解決能力を身に付けさせ、災害が実際に起こったときに適切に対応できるようにする演習方法 ○関係団体等との合同防災訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・下水道事業災害時近畿ブロック支援連絡会議 情報連絡訓練（4月15日） ・下水道事業災害時中部ブロック連絡会 情報連絡訓練（4月27日） ・日本水道協会中部地方支部合同防災訓練（鈴鹿市）（11月10日、11日） ・下水道事業災害時近畿ブロック支援連絡会議 情報連絡訓練（11月11日） ○災害協定に基づく支援活動 <ul style="list-style-type: none"> ・南越前町 応急給水・応急復旧（8月） ・静岡市 応急給水（9月） 			
指 標					
計画			結果・成果		
企業局防災訓練：2回（震災・風水害） 関係団体等との合同防災訓練：2回（水道・下水道）			企業局防災訓練（震災・風水害）：2回 関係団体等との合同防災訓練（水道・下水道）：4回		
成果・課題	<p>今年度は、大規模地震を想定した防災訓練において、シナリオ非提示型のロールプレイング方式による訓練を初めて実施しました。この訓練を通して見つかった課題に対しては、訓練方法を改善し、緊急時の対応力を高めていきます。</p> <p>今後も、支援協定などに基づき、災害時の自治体間の連絡・連携体制を強化していくとともに、いつどこで起こるか分からない災害に全職員が的確に対応できるよう、より実践的で効果的な訓練を継続的に実施し、危機管理能力の向上に努めます。</p>				

